

# 事務局

事務局長 渡辺 良

## 1. 役割と基本方針

- (1) 各部会・委員会活動を事務局として支援するほか、会員企業、行政府、関係団体とのさらなる連携を推進する。
- (2) 展示事業、保守点検事業の着実な実行と拡大検討及び JIRA の脆弱な財政基盤を改善するための新規事業開発に取り組む。
- (3) 生産性向上特別措置法の先端設備等に係る生産性向上要件証明書発行業務を担う。

## 2. 2019 年度の主な活動とその成果

- (1) 展示委員会と協力のうえ 2019 年 4 月 12 日～14 日於パシフィコ横浜 2019 国際医用画像総合展を企画・運営。出展社数 163 社、出展面積 8,969 m<sup>2</sup>。特定テーマを「医療放射線の最適化/防護/管理にかかわる最新技術動向」としてプレゼン 13 社 25 演題、展示 23 社が発表。ITEM2020 開催に向けての企画・準備。\*Web-ITEM2020 に変更。2019 年 11 月 1 日～3 日於松山市総合コミュニティセンター核医学会併設展示会開催。出展社数 28 社(29 小間)出展面積 239 m<sup>2</sup>。
- (2) 昨年度に引き続き 2018 年に施工された「生産性向上特別措置法」に基づき医療機関が税務申告時に税制措置を受けるために必要となる証明書の発行業務を継続実施している。2019 年度は 97 件の証明書を発行している。

## 3. 2020 年度の活動計画

JIRA 会員に対する負荷価値の創造を、常に念頭に活動に従事する。  
JIRA が掲げる”JIRA 画像医療システム産業ビジョン 2025”の 4 つのビジョンを実現するための基盤として事務局は以下の活動について推進を図る。

- (1) 部会員、委員会員の教育、研修を 2020 年度より推進し、部会・委員会活動の継続性を強化する。また、時代に即した部会・委員会活動の変革に向けて、IT インフラ整備等により活動に参加し易い環境を整備する。
- (2) 会員企業との協力により人材確保の仕組みを構築し、出向・直接雇用も含め部会・委員会の人材確保を強化する。
- (3) 会員企業に対する付加価値向上ために、2020 年度より新規事業として、有料セミナー事業の企画・運営を開始する。また、事業として 3 年後には 1 つの柱となるべく成長を図る。
- (4) 会員企業はもとより、行政府、アカデミア、関係団体との更なる連携を推進する。
- (5) 展示事業の着実な実行、事業拡大の検討を図る。
- (6) 生産性向上特別措置法の先端設備等に係る生産性向上要件証明書発行業務を担う。